

佐伯市で避難所運営訓練を実施しました！

佐伯市災害ボランティアネットワーク連絡協議会(平成26年3月設立)は、昨年12月に、市町村単位の協議会では初めて、避難所運営訓練を実施しました。

避難所ができたときに、近隣の住民が集まって一定の期間生活する避難所は、生活が長くなればなるほど、トラブルや健康上の問題が起こりやすくなります。日頃の備えが重要です。

当日は、それぞれに役割が与えられました。例えば、「妊婦」「行政職員」「聴覚障がい者」「自閉症」などで、それぞれが、その人になりきって演技をします。これは実際の避難所にいた人の事例を経験者からいただいて役を作りました。

最初は自分のことしか関心がなく、周りに気を配る余裕がなかった参加者が、次第に助け合って避難所を運営しようという動きが出てきます。



子どもも参加して、実際の避難所を再現しました。

また、混乱して情報が錯綜し、何が何かわからないまま時間が過ぎていくといった状況も体験できました。

参加者からは、「避難所まで避難する訓練はあったけど、避難所がこんなに混乱するとは思わなかった。今回参加して良かった」という声が聞かれました。

佐伯市は南海トラフ巨大地震の被害をかなり受けると思われており、参加者は熱心に訓練に取り組みました。

○訓練の概要○

場 所：佐伯市番匠体育館

日 時：平成27年12月13日(日) 10:00~15:00

参加者：約130人

主 催：佐伯市災害ボランティアネットワーク連絡協議会
(事務局:社会福祉法人佐伯市社会福祉協議会内)

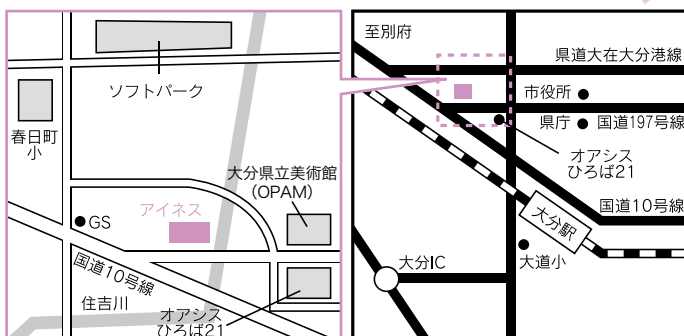


当日は医師も参加してくださいました。

【アイネスの貸し会議室 ご案内】

アイネス(大分県消費生活・男女共同参画プラザ)では、有料で会議室の貸し出しをしています。30人規模の小会議室~150人規模の大会議室まで各種会議室あります。

お問い合わせは **097-534-2062**



※掲示・回覧・配布をお願いします。

▼ アイネス相談ダイヤル

月~金曜日(祝・祭日・年末・年始を除く)

- ◆消費生活等相談 **097-534-0999** (9:00~17:30)
- ◆消費生活等特別相談 **097-534-0999**
第3日曜日を除く日曜日(13:00~16:00)
- ◆食品表示110番 **097-536-5000** (9:00~16:30)
- ◆男女共同参画についての申出 **097-534-8477** (9:00~17:00)
- ◆女性総合相談 **097-534-8874** (9:00~16:30)
- ◆男性総合相談 **097-534-8614** (9:00~16:30)
- ◆県民相談 **097-534-9291** (9:00~16:30)

▼ 業務(行政)に関する問い合わせ先

- 消費者行政に関すること **097-534-2038** (消費生活班)
- 男女共同参画行政に関すること **097-534-2039** (参画推進班)
- NPO行政に関すること **097-534-2052** (県民活動支援室)

発行：大分県消費生活・男女共同参画プラザ

平成28年

4月1日

電力小売全面自由化スタート

平成28年4月1日から、電力の小売全面自由化が始まります。
特に切り替えの契約等を行わなくても、経過措置として、少なくとも平成32年3月までは、従来の料金メニューが適用されますので、あわてて契約する必要はありません。

アドバイス

まずは消費者自ら、電力の小売全面自由化に関する正確な情報を収集し、「料金が必ず安くなる」といった勧誘トークに気を付けましょう。電力小売自由化について知りたいときは、下記の経済産業省の専用ナビダイヤルに問い合わせましょう。

「料金が安くなる」「ポイントで還元される」などと勧誘された際には、どのような条件で安くなるのか、契約期間が長期なものになっていないか、解約時に違約金が発生しないかなど、よく確認しましょう。

「電力会社を変えると新たに電線を引かなくてはいけない」「契約した会社が倒産したら電気は止まってしまう」「4月までに何もしないと、電気は止まってしまう」といった説明は、すべて嘘ですので注意してください。

電力の小売自由化に便乗した太陽光発電システム、プロパンガス、蓄電池等の勧誘が現在も行われています。電力の小売自由化と直接関係のない契約については、その必要性についてよく考えましょう。

怪しい電話があったときや契約に際してトラブルになったとき、不安を感じたときは、すぐに最寄りの消費生活相談窓口にご相談しましょう！

訪問販売や電話勧誘販売で小売電気事業者と電力の供給契約を結んだ場合、法定書面を受け取った日から起算して8日以内であれば、クーリング・オフが可能です。

電力小売自由化について知りたいときは

経済産業省
ウェブサイト

エネ庁 電力小売自由化 検索

http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electric/electricity_liberalization/

電力自由化
専用
ナビダイヤル

0570-028-555
電話受付時間 9:00~18:00
(土日祝日、年末年始を除く)

停電は
起こらない!?
など、Q&Aも
確認できる

契約トラブルやクーリング・オフ等の相談

消費者ホットライン

い や や
1 8 8

説明と契約内容が
違う気がする…

クーリング・オフの
仕方を教えて!

電話番号3桁を押してください。
お近くの自治体の窓口を御案内します。

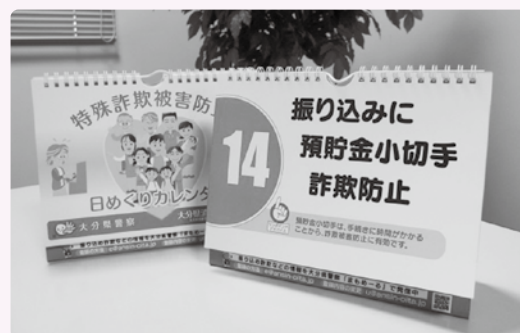
特殊詐欺被害防止日めくりカレンダーを作成しました。

県(アイネス)と県警では、特殊詐欺の被害防止を目的とした日めくりカレンダーを作成しました。

日めくりカレンダーには、日ごとに注意を促す標語とワンポイントアドバイスを入れており、曜日や月を表示していないので、長く使用することができます。

県内の金融機関のほか、公民館や薬局、市町村の窓口などに配布しています。

なお、多少の在庫がありますので、ご希望の方はアイネスで無料提供しています。



県では、男女共同参画社会づくりに関する県民の皆さんや事業主の方の関心と意欲を高めるために、働く場における男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいる事業者や、さまざまな分野にチャレンジすることで輝いている女性を表彰しています。今年度は、去る2月24日、「男女共同参画推進事業者顕彰」として3事業者が、「女性のチャレンジ賞」として2団体と2名が表彰されました。

各事業者顕彰、女性のチャレンジ賞受賞者の詳しい取組内容は県庁HPをご覧ください。
HPアドレス <http://www.pref.oita.jp/soshiki/13100/>

大分県男女共同参画推進事業者顕彰受賞者紹介



医療法人 同仁会 大分下郡病院



大分県信用組合

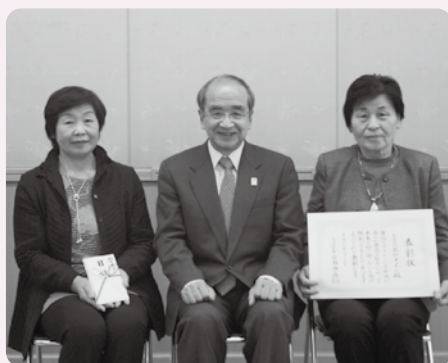


大分商工会議所

大分県女性のチャレンジ賞受賞者紹介



愛の里工房



有限会社 エム・ナイン



吐合 紀子さん



綿末 しのぶさん

「おおいた性暴力救援センター・すみれ」を開設します

県では、性暴力被害に遭われた方を総合的にサポートするため、平成28年4月1日に「おおいた性暴力救援センター・すみれ」を開設します。

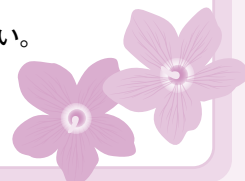
性暴力被害は、被害後できるだけ早い段階で適切なケアを受けることが必要です。

この救援センターでは、専任の相談員が被害者の意思を尊重しながら、医療機関、臨床心理士、弁護士等と連携・協力することにより、少しでも早く心身ともに回復できるよう、必要なサポートを行います。

秘密厳守・相談無料です。まずはお電話にてご相談ください。

相談専用電話：097-532-0330

月～金曜日／9時～20時(祝日・年末年始除く)



第12回大分県ボランティア・NPO推進大会を開催しました

今年度は、「地域の輪 つなぐ役目は ボランティア」のテーマで開催しました。午前中は、「つながりはちから、つながりはそなえ」と題した基調講演を、NPO法人さくらネット(兵庫県西宮市)代表 石井布紀子さんにいただきました。石井さんは1995年の阪神淡路大震災で被災され、その後、災害ボランティア活動やボランティアの啓発に取り組まれています。その経験から、「災害時には日常からの繋がりが活きる、何気ないことが減災につながる」等の身近な事例紹介がありました。午後からは、3NPO法人と地域・ボランティア団体の活動発表がありました。海岸や河川の水環境の改善に取り組むNPOや、自主防災会などの、多彩な活動が紹介され、会場の皆さんも興味深く聞いておられました。本格的に人口減少が進む中、ボランティアやNPOの方々には、お互いに支え合う役目を担っていただきたいと思えます。



多くの方々にご出席いただきました。

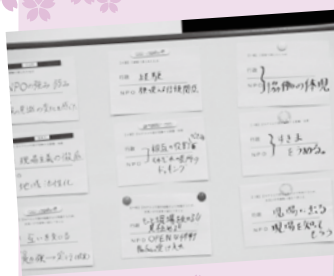


当日はNPOや福祉施設などのブース出展もありました。

大会の概要	
日時	平成28年2月20日(土) 10:00~15:30
場所	ホルトホール大分 3階大会議室
主催	大分県、大分県社会福祉協議会、 大分市社会福祉協議会、 大分県ボランティア連絡協議会
参加人数	約450人
基調講演	NPO法人さくらネット 代表 石井布紀子さん
活動発表	<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人マンション管理組合ネットワーク大分 ・ NPO法人大分県防災活動支援センター ・ NPO法人水辺に遊ぶ会 ・ 豊かな水環境創出ゆふいん会議 ・ 大分市松岡校区真萱防災会 ・ 大分Babys

NPO現場体験研修 飛び出せ公務員プロジェクト 報告会を開催しました!

今年も県と市町村の職員が、NPO法人で体験を行う研修を実施し、30人の職員が参加しました。その研修報告会をNPO、職員合同で開催しました。当日は、「NPOと行政が協働する意義、協働がより充実するためお互いが今後取り組むべきこと」を話し合うワークショップがあり、多くの意見が出ました。その意見を一言にまとめて発表しました。「現場に出る」「顔の見える信頼関係」など、実感のこもった一言がたくさん出ました。今後も現場感覚を持った公務員としての活動を期待しています!



おおいたNPO情報バンク
「おんぼ」がさらに
使いやすくなりました!



NPO団体の一覧表を表示したり、各NPO団体が活動状況やイベント情報を登録できるようになり、さらに便利になりました。是非ご利用ください。

URL: <http://www.onpo.jp/> 「おんぼ」で検索してください。

NPOに関することをお気軽にご相談ください。

大分県消費生活・男女共同参画プラザ[アイネス]

〒870-0037 大分市東春日町1-1 NS大分ビル1F
《電話》097-534-4034(代表) 《FAX》097-534-0684
《ホームページ》<http://pref.oita.jp/soshiki/13040/>
《Eメール》a13040@pref.oita.lg.jp

【お問い合わせ先】

おおいたボランティア・NPOセンター
(大分県事業受託団体:公益財団法人 おおいた共創基金)
大分市大津町2-1-41 大分県総合社会福祉会館
Mail: npoinfo@onpo.jp
TEL:097-555-9770 FAX:097-555-9771



アイネスや「アイネスホットと通信」に関するご意見・ご感想をお寄せください。